

令和 5 年（2023 年）首都圏総支部北部地区分会総会議案書

令和 5 年(2023 年)11 月 3 日

議事

- 第 1 号議案： 令和 4 年度の活動報告、会計報告
- 第 2 号議案： 令和 5 年度の活動計画および予算
- 第 3 号議案： 役員および役割分担について

第 1 号議案：令和 4 年度活動報告、会計報告

■活動報告

会員の皆様には様々な形で首都圏総支部北部地区分会（以下、北部地区分会）にご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。北部地区分会は、2017 年 10 月 29 日（日）に創設されました。茨城、栃木、群馬、埼玉、千葉の 5 県在住・在勤等の会員を対象に活動を行っております。

令和 2 年度、3 年度は新型コロナウイルス感染拡大に伴い、感染防止、会員の安全と健康を第一という観点から、現地でのイベント開催は諦め、役員会、総会はオンラインでの開催という事に致しました。令和 4 年度はオンラインを主として一部対面の懇親会も取り入れました。

コロナの 5 類移行を受けて令和 5 年度より北部地区の各県で順番に主催して、会員間の交流を深めるためのイベントを開催したいと考えておりますので、何卒よろしくお願い致します。

1. 「首都圏北部地区分会総会・懇親会」（2022 年 11 月 5 日（土））

2022 年 11 月 5 日（土）に、秋の交流会と合同という形で首都圏北部地区分会の総会・懇親会をオンラインで開催しました。合計で 25 名（内訳：分会構成員 10 名、オブザーバー 15 名）の参加を得ました。北部地区分会総会で、活動報告、活動計画のご報告、承認を頂き、その後オンラインでの懇親会となりました。



総会風景 現地



総会風景 Web

2. 役員会

令和4年(2022年)度は、北部地区分会の役員が首都圏総支部の役員でもあることと、現地でのイベント開催が難しいだろうとの判断から、北部地区分会としての役員会は独立しては行わず、首都圏総支部役員会の開催日に、トピックがあれば開催するという形式をとりました。首都圏総支部役員会は、① 4月9日(土)、② 5月7日(土)、③ 7月15日(金)、④ 8月27日(土)、⑤ 10月29日(土)、⑥ 11月26日(土)、⑦ 2023年1月21日(土)、⑧ 2月25日(土)、に、オンライン(注:1月21日はハイブリッド)で開催しました。

■北部地区分会 令和4年度会計報告

2022年度、首都圏総支部北部地区分会の会計報告は、下記の通りです。

2022 年度決算

No.	項目	収入	支出	備考
1	前期繰越金	46,000		
2	総会		0	講師謝礼なし(受け取らず)
3	首都圏総支部からの 支援金	20,000		・2023年8月
4	合計	66,000	0	

※次年度への繰り越し

¥66,000

第2号議案：北部地区分会 令和5年度の活動計画および予算

■基本方針

1. 北部地区分会活動の推進：都心での活動に参加しにくい地域でのイベント開催、北部地区分会の活動定着化を目指します。そのための人的ネットワークづくりを進めたいと思います。
2. 現役学生層とそれに続く若・中年層のネットワーク醸成・強化・活用：目黒会としての連帯が感じられるようなイベントの開催を進めたいと思います。
3. 家族ぐるみ、友人知人も参加できる暖かくオープンな活動を目指します。

■活動計画

今年度は新型コロナウイルス感染防止、会員の安全と健康を第一にしつつ、会員間の親睦を深めることを考え、以下の3点に留意し活動を展開していきます。

- 1) 機関会議(総会、役員会)は状況に応じて適宜対面またはオンライン方式など方法を選択し実施します。
- 2) 会員間の交流を深耕、拡大可能な場を提供致します。
- 3) 学生、卒後10年以下の会員とのコンタクトの機会を増やします。

No.	活動項目	開催予定日	備考
1	北部地区分会総会	11月3日(金)	千葉県で開催
2	秋の交流会	11月3日(金)	千葉県で開催
3	役員会 (首都圏総支部の	2023年4月 1日(土)、 5月 6日(土) 7月 1日(土)、 8月 26日(土)	オンライン方式

役員会内で討議)	10月28日(土)、11月25日(土) 2024年1月20日(土)、2月17日(土)
----------	---

■北部地区分会 予算計画

毎年の各行事の開催は、都度参加費で極力まかなうこととしますが、令和4年度の繰越金 66,000 円は、その不足分がある場合に使用することとします。今年度は招待講演などの費用や、会議・イベントの会場費、オンライン会議システム使用料等への補充を致します。

首都圏総支部からの支援金も活用しつつ分会活動の目的である会員間の交流を通じた「会員の満足度」を高める一助として、その役割を担うことを考えていきます。

2023 年度予算計画

No.	項目	収入	支出	備考
1	前期繰越金	66,000		
2	総会		12,000	・コピー代、懇親会補助等
3	首都圏総支部からの支援金	20,000		
4	雑収入	0		
5	役員会		2,000	・役員会資料コピー代 2,000 円 ・オンラインで役員会を行う場合は、首都圏総支部役員会のオンライン会議システムを使用させてもらう
6	受取利息	0		
7	合計	86,000	14,000	

※次年度への繰り越し予定

¥72,000

第3号議案：役員および役割分担について

- ・役員体制および役割分担は以下の通りと致します。

1) 2020 年度より、入学年(西暦)、学科名(日本語)で管理をしています。(入学年がわからないときは卒年を表記)

No.	役 職	氏 名	入学年・学科	備 考
1	分会長	山崎 成	1979 機械工学科	首都圏総支部副総支部長、目黒会支部代表代議員
2	副分会長	宮澤信一郎	2000 情報システム学研究科	首都圏総支部副総支部長
3	会計担当	細井 淳司	1992 電子情報学科	首都圏総支部副総支部長、目黒会代議員
4	幹事	増田 悦夫	1971 電子計算機学科	首都圏総支部幹事
5	幹事	山森 信生	1966 短大電子工学科	おもちゃの病院院長
6	幹事	梅北 千広	1971 短大電波通信学科	株式会社日本システムデザイン 代表取締役社長
7	顧問	竹田 智彦	1978 電子工学科	首都圏総支部総支部長、目黒会業務執行理事
8	顧問	傘 義冬	1971 電子計算機学科	元首都圏総支部総支部長
9	顧問	今井 高介	1971 電子計算機学科	長野支部長

以上 第1号議案から第3号議案のご確認とご承認をお願い致します。